

OMRON Your OMRON
for a Healthy Tomorrow

オムロン低周波治療器

エレパルス

取扱説明書

●ご使用の前に、必ずお読みください。 **HV-F304**



医療用具承認番号
7B第876号

このたびは、オムロン低周波治療器エレパルスHV-F304をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は保証書を兼ねていますので、紛失しないようにしてください。

目 次

●安全上のご注意	1～8P
●エレパルスHV-F304の特長	9P
●エレパルスHV-F304の効能・効果	9P
●各部のなまえとはたらき	10・11P
●付属品	12P
●低周波治療について	13P
●簡単な使い方	14～17P
●正しい使い方	18～29P
●故障かな？と思ったとき	30～32P
●メモ	33P
●おもな仕様／別売品のお求めは	34P
●品質保証書	35P
●保証規定／商品に関するお問い合わせは	36P
●修理を依頼されるとき	37P

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書の「安全上のご注意」をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容を示します。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。

具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。

左図の場合は“特定しない一般的な注意、警告、危険”を示します。



⊗記号は禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な注意内容は、⊗の中や近くに文章や絵で示します。

左図の場合は“分解禁止”を示します。



●記号は強制（必ず守ること）を示します。

具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。

左図の場合は“特定しない一般的な使用者の行為”を示します。

⚠ 危険

下記のような医用電子機器との併用は、絶対しないでください。

- 1) ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器
 - 2) 人工心肺等の生命維持用医用電子機器
 - 3) 心電計等の装着型医用電子機器
- 誤動作をまねく恐れがあります。



⚠ 警告

次の人は、医師と相談してご使用下さい。

- 1) 急性疾患のある人
 - 2) 悪性腫瘍のある人
 - 3) 感染症疾患のある人
 - 4) 妊娠している人
 - 5) 心臓に障害のある人
 - 6) 熱の高い人
 - 7) 血圧に異常のある人
 - 8) 皮膚知覚障害又は、皮膚に異常のある人
 - 9) その他医師の治療を受けているときや、とくに身体に異常を感じているときなど。
- 事故や体調不良を起こす恐れがあります。



安全上のご注意

⚠ 警告

心臓の近く、※首から上、 ※首から上、頭部、口中や陰部、皮膚疾患部などには使用しないでください。

- 事故や体調不良を起こす恐れがあります。



他の治療器との同時使用や塗布剤（スプレー式等含む）との併用はしないでください。

- 気分が悪くなったり体調不良を起こす恐れがあります。



修理・改造は行わないでください。

- 異常動作をしてケガをすることがあります。



治療の目的外の使用はしないでください。

- 事故やトラブルにつながる恐れがあります。



⚠ 注意

治療器やからだに異常を感じたら、すぐに使用を中止してください。

- 事故や体調不良を起こす恐れがあります。



⚠ 注意

治療の途中で他の部位または別の人に治療する場合、必ず電源を切ってから再操作してください。

- 強いショックを受けます。



幼児やご自分で意思表示ができない方へのご使用は避けてください。

- 事故や体調不良を起こす恐れがあります。



浴室等の湿度の高いところや、入浴しながらの使用はしないでください。

- 強いショックを受けます。



自動車等を運転しながら使用しないでください。

- 強い刺激を受けると事故やトラブルにつながる恐れがあります。



⚠ 注意

就寝時には使用しないでください。

- 導子断線事故やトラブルにつながる恐れがあります。



電極パッドにベルト、ネックレスなどの金属がふれないようにしてください。

- 強いショックを受けます。



治療中に感圧センサの上に重い物をのせたり急に強い力を加えたりしないで下さい。

- 強いショックを受けます。

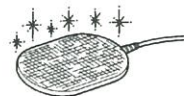


お願い

電極パッドは重ならないように貼ってください。



電極パッドはいつも清潔にしておいてください。粘着面はなるべく指でさわらないようにしてください。



導子コードと電極パッドの接続部は、極端に折り曲げたり、引っばったりしないでください。



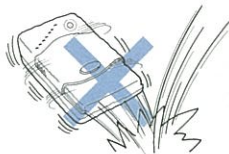
本体から導子コードを抜くときは、コードを引っばらず、プラグをもって抜いてください。



安全上の注意

お願い

本体を高いところから落としたり、振動を与えたりしないでください。



導子コードは、使用后本体から抜いて、導子収納具に収納してください。



使用後は電源を必ず切ってください。



感圧センサを爪等の先の尖ったものや無理に強い力で押さないでください。



エレパルスHV-F304の特長

- ①たたいたり、もんだり、お好みの強さと刺激を思いのままに入力でき、それをそのまま体感できます。
- ②入力した治療パターンは、自動的にメモリーされ、くり返し体感することができます。(オートメモリー)
- ③メモリースイッチが付いているので、一番好きな治療パターンを一つ選んで保存することができます。(保存メモリー)
- ④大型電極パッドにより、体の曲面によく沿って貼り付けることができます。
- ⑤オートパワーオフ(15分タイマー)機能が付いています。もし、電源を切り忘れても、自動的に約15分で電源が切れます。
- ⑥出力レベル表示ランプが付いているので、入力されている刺激の強弱が一目でわかります。
- ⑦バッテリーロー表示が付いているので、電池の交換時期が一目でわかります。

エレパルスHV-F304の効能・効果

- 肩こり
- マッサージ効果：疲労回復、血行をよくする、筋肉痛・神経痛の痛みの緩解
- 末梢神経麻痺

各部のなまえとはたらき



導子ジャック

導子コードのプラグを差し込みます。

出力調節ダイヤル (電源スイッチ兼用)

電源の「入／切」および出力を調節します。

感圧センサ

感圧センサをお好みの強さと速さでたたいたり、押したりすることによって好きな治療パターンを思いどおりに入力できます。

出力レベル表示ランプ

出力レベルを表示し、治療パターンに応じて点滅します。

メモリースイッチ

- 1) スイッチを約1秒以上押すと、オートメモリーされた治療パターンを保存することができます。(保存メモリー)
- 2) スイッチを1秒未満押すと、保存メモリーの治療パターンを呼び出すことができます。

メモリー表示ランプ

メモリースイッチが作動したとき、治療パターンに応じて点滅します。

スライドカバー

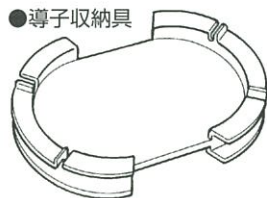
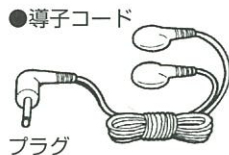
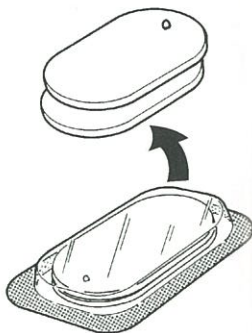
感圧センサを保護します。治療後は必ず閉めてください。

電池カバー

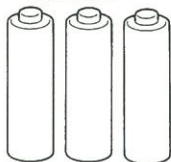
裏側の電池収納部にアルカリ乾電池LR03単4形3本をセットし、ご使用ください。



- 大型電極パッド
1組(2枚入)
※消耗部品



- アルカリ乾電池
LR03単4形3本
※消耗部品



生理作用をうまく利用する治療法

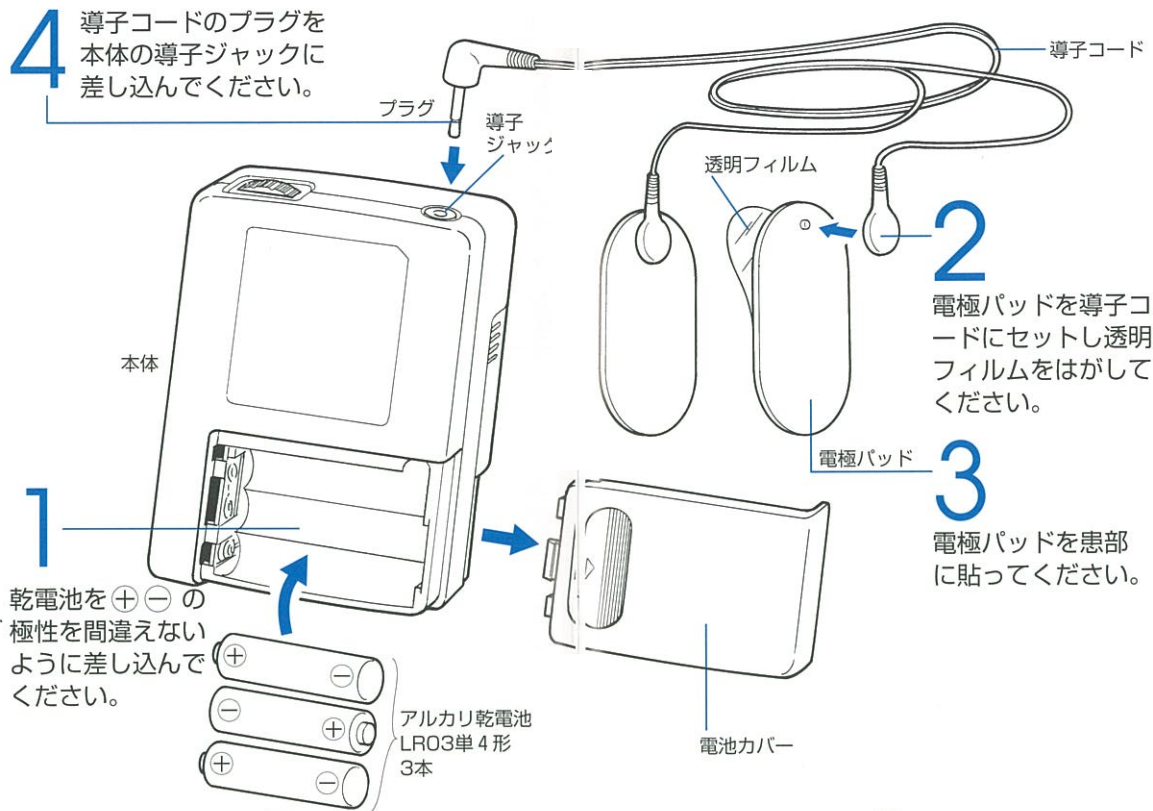
自分自身は気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの身体はいかなるところからもごく弱い電気を発生しています。

そして、外部から加えられた電気的な刺激にも敏感に反応しますし、いろいろ変化をおこす性質があります。人間の身体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、病気の治療を行おうとするのが電気治療で、その中の代表的なひとつが低周波の治療法です。現代医学でも、こり・痛み・マヒなどに幅広い効果のあることが認められており、各地の病院や医院で数多くの患者さんに低周波治療が施されています。

リズムカルなやさしい刺激の低周波

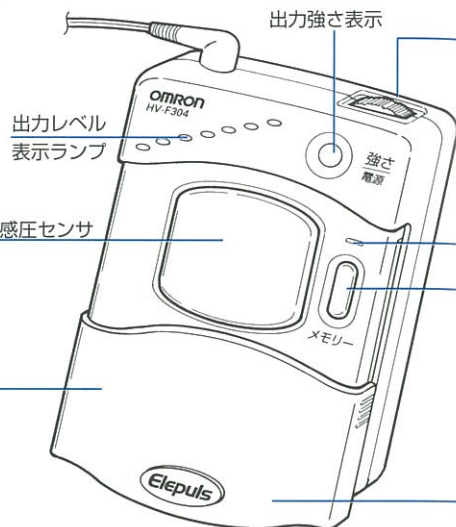
低周波というのは、一定のリズムで流れたり切れたりと断続する特殊な電流です。低周波を上手に利用すると、トン・トン・トンとたいへんリズムカルなやさしい刺激を与えてくれます。

低周波のやさしい刺激は、押ししたり、もみほぐしたりするマッサージの効果があります。



簡単な使い方 (番号順に操作してください。)

6 スライドカバーを開けてください。



7 お好みの強さと速さで感圧センサを指でたたいたり、押したりすることによって治療パターンを入力してください。(参照P22)
操作を約2秒間中断すると、それまで入力した治療パターンがくり返し出力されます。(オートメモリー)(参照P21)

16

5 電源スイッチ(出力調節ダイヤル兼用)を入れ刺激の強さを調節してください。

出力調節ダイヤル
(電源スイッチ兼用)

9 治療が終わったら電源スイッチを切ってください。

メモリー表示ランプ

メモリースイッチ

8 オートメモリーされた治療パターンを保存したいときは、約1秒以上メモリースイッチを押してください。(保存メモリー)

保存メモリーされた治療パターンを呼び出したいときは、1秒未満メモリースイッチを押してください。(メモリー呼び出し)
(参照P24)

10 スライドカバーを開けてください。

17

1. 乾電池の入れ方

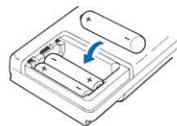
図のように電池カバーを矢印の方向に軽く押して、カバーを開けてください。

(本機の電池収納場所は本体の裏側です。使用電池は、アルカリ乾電池LR03単4形3本。)



＋、－の極性をまちがえないように電池を差し込んでください。

※電池交換をする時は必ず電源が「切」になっていることを確認してから行ってください。



電池カバーをスライドさせながら、確実にしめてください。



※電池が消耗して、新しいものに交換される場合はアルカリ乾電池LR03単4形をお求めください。(参照P27)

※古い電池と新しい電池は、混ぜて使わないでください。

2. 導子の準備とセット

電極パッドを導子コードに確実に接続してください。

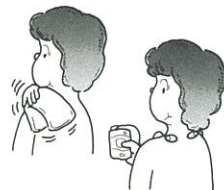


電極パッドの粘着面の透明フィルムをはがしてください。



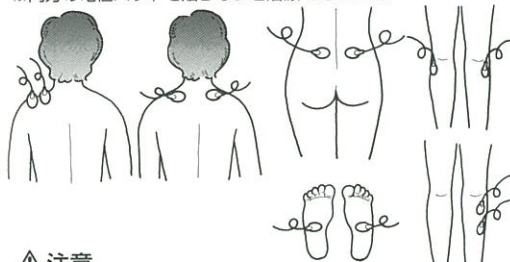
患部肌をぬれたタオルなどでふき、油分、化粧品、汚れなどを取ります。

※電極パッドの粘着面に油分などの汚れが付くと粘着力が低下し、使用できる回数が減少します。



患部に電極パッドを貼り固定します。

※両方の電極パッドを貼らないと治療できません。



△注意

電源スイッチを入れたまま電極パッドを肌へ貼り付けることは絶対にさけてください。突然強いショックを受けることがあります。

3. 治療方法

プラグを本体に接続します。
導子コードのプラグを本体
の導子ジャックに差し込ん
でください。



電源スイッチ(出力調節ダイ
ヤル兼用)を「切」からカチッ
という音がするまで回して
電源を入れます。電源が入
ると出力レベル表示ランプ
が点灯します。

※ご購入時や、リセット時には
お試し治療パターンの「たた
く」が出力されます。
(参照P26)



スライドカバーを開け、感圧
センサの中央を指で押して操
作し、好みの強さと刺激で
治療パターンを入力します。
出力レベル表示ランプが操作
の強さに応じて点滅します。
(参照P22～23)



操作を約2秒間中断すると、それまでの最長約10秒
間に入力された治療パターンがメモリーされ、くり返
し出力されます。(オートメモリー)

※入力操作が10秒間未満の場合は、その操作時間分しかメ
モリーされません。

※約3分以上感圧センサを押し続けると、自動的に電源が切
れます。再度治療する場合は、一度電源スイッチを「切」
にしてから電源を入れてください。

強さを調節します。出力調節
ダイヤル(電源スイッチ兼用)
を徐々に回して快い強さの得
られる位置に合わせてくださ
い。(参照P25)



※出力調節ダイヤルを回しても、出力レベル表示ランプ
のレベルは変わりません。

※電池が消耗している場合は、刺激が弱くなることがあり
ます。

⚠注意

本体の使用により発疹、かぶれ、かゆみ等の症状があら
われた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。

※感圧センサに入力中は極性は切り替わりません。オートメモ
リーされると、メモリーされた時間ごとに極性が自動的に切
り替わります。従って、メモリーされた時間(最長約10秒間)
ごとに左右の刺激の感じ方が変わることがあります。

4. 治療パターンへの入力例

1) 基本例

もむ

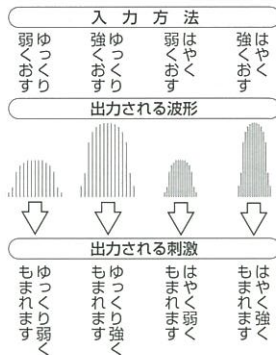


●お好みの強さと速さで感圧センサの中央を押してください。

たたく



●お好みの強さと速さで感圧センサの中央を指先でトントンとたたいてください。
※人差し指でたたくのが難しい場合は、中指が親指の指先でたたいてください。



2) 応用例

※強さは、ご自分のお好みにあわせて調節してください。以下はあくまで例ですので、ご自分に最もあう、お好みの刺激で治療してください。

※約10秒以上感圧センサを押し放し(さする、つかむ等)にしてからオートメモリーさせると、自動的にソフトスタートになります。

肩に使用した場合



さする



出力される波形



●感圧センサの中央を押しながら、力を入れたり抜いたりしてください。

つかむ



出力される波形



●感圧センサの中央をぐっと押して指を離してください。

5. メモリースイッチの使い方

お好みの治療パターンを保存／呼び出した時にお使いください。

1 オートメモリーの内容を保存する

オートメモリーされた治療パターンがくり返し出力されている間にメモリースイッチを約1秒以上押してください。

オートメモリーされた治療パターンを保存することができます。(保存メモリー)

※この時、メモリー表示ランプが3回点滅した後に、出力に応じて点滅し、以前の保存メモリーの内容は消去されます。



2 保存メモリーの内容を呼び出す

スイッチを1秒未満押してください。

メモリー保存された治療パターンを呼び出すことができます。(メモリー呼び出し)

※この時、メモリー表示ランプは出力に応じて点滅し、以前のオートメモリー内容は消去されます。



※感圧センサを押すとメモリー表示ランプは消灯し、感圧センサの入力に応じた出力になります

※保存メモリーの内容を出力する時は、メモリーされた時間ごとに極性が自動的に切り替わります。従って、メモリーされた時間(最長約10秒間)ごとに左右の刺激の感じ方が変わることがあります。

6. 治療が終わったら電源を切ります。

1 電源スイッチを「切」にします。タイマーが内蔵されており、約15分で自動的に電源が切れますが、電源スイッチは必ず「切」にしてください。※「切」にしないとわずかですが電池の消耗が早まります。



2 タイマー終了後再度治療する場合は、一度電源スイッチを「切」にしてから電源を入れてください。

3 スライドカバーを閉めてください。

7. 出力の目やす・時間・回数

出力 低周波の強さは、出力調節ダイヤルの位置だけでは決められません。刺激の強さの感じ方は、人によっても、またその時の体調によっても違います。また、電池の消耗度や導子の状態によっても異なります。したがって「快い」と感じる位置を目やすとして、出力調節ダイヤルを調節してください。

△注意

出力をむやみに強くしても、効果があがるわけではありません。皮膚を過剰に刺激するとヒリヒリしたり、赤くなることがあります。

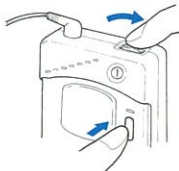
時間 1カ所1回 10～15分が目です。
1回の治療時間は、30分以内にしてください。

回数 1日 1～2回が目です。使いはじめの1週間ぐらいは、人によっては疲れを感じることもあります。出力は弱め、時間は短め、回数も1日1回にしてください。

8. リセットの仕方

全てのメモリー内容を消去(お試し治療パターンを呼び出し)したい時にお使いください。

オートメモリー、保存メモリーの内容を全て消去したい時は、メモリースイッチを押したままで電源スイッチを押し電源を入れてください。メモリースイッチを離すとメモリー表示ランプが5回点滅しお試し治療パターンが出力されます。



9. 収納の仕方

スライドカバーを開めてください。



導子コードのプラグを本体の導子ジャックから抜いてください。



使用後の電極パッドを導子コードに接続したまま導子収納具に貼り付けてください。

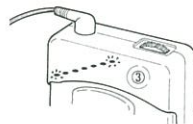


導子コードを導子収納具のみぞに巻きつけ、プラグを所定の位置(4ヶ所の内いずれがセットしやすいところ)にセットしてください。



10. 乾電池の交換時期

電池が消耗したら、出力レベル表示ランプの両端のランプが点滅(バッテリーロー表示)し、電源が自動的に切れます。この場合は、電源スイッチを一度切ってから、すみやかに新しい電池(アルカリ乾電池LR03単4形)と交換してください。



- ※電池の入れ方(参照P18)に従って電池を交換してください。
- ※電池の交換に1分以上かかると、メモリーの内容は全て消去されることがあります。

11. 本体のお手入れと保管の仕方

本体や感圧センサの汚れは水または中性洗剤をしみこませた布でよくふき取り、乾いた布で空ぶきしてください。

※ベンジン、シンナー、ガソリンなどを使用しないでください。



テレビやスピーカー、その他の磁気や電波を発生する場所での使用、保管はさけてください。



高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



お子さまの手のとどかないところ、水のかからないところに保管してください。



長期間(3ヶ月以上)ご使用にならない場合は、電池を本体からはずしてください。
※メモリーの内容は全て消去されます。



感圧センサを保護するため、スライドカバーは必ず閉めてください。



12. 電極パッドのお手入れと保管の仕方

電極パッドに汚れが付着すると粘着力が低下したり、皮膚がチクチクすることがあります。その場合は水をしみこませた布で粘着面を湿らせて汚れを拭き取ると、一時的に粘着力を回復させることができます。ただし、水分を与えすぎると粘着力が低下します。

※電極パッドの取り替え時期の目安は、個人差がありますが、約30回使用後です。



交換用電極パッドは、高温多湿、直射日光のあたる場所へは置かないでください。



交換用電極パッドをお求めの際は、「オムロン低周波治療器用大型電極パッド」とご指定ください。



故障かな？と思ったとき

状 態	チェック&対策
刺激が弱くなった	●電極パッドが重なっていませんか？ ⇒電極パッドが重ならないように貼ってください。 ●電極パッドと導子コード、導子コードと導子ジャックは正しく接続されていますか？ ⇒電極パッドと導子コード、導子コードと導子ジャックの接続部を確認してください。 ●導子コードは正しくセットされていますか？ ⇒この取扱説明書の18～19ページに従ってセットしてください。
刺激を全く感じない	●電極パッドと導子コードは正しく接続されていますか？ ⇒電極パッドと導子コードの接続部を確認してください。 ●導子コードは正しくセットされていますか？ ⇒この取扱説明書の18～19ページに従ってセットしてください。 ●電池が消耗していませんか？ ⇒新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ ⇒この取扱説明書の18ページに従って入れなおしてください。
もむ刺激だけ動かない	●もむ刺激での治療は出力が大きいため電池の消耗が早くなります。電池を新しいものに換えてご使用ください。

状 態	チェック&対策
感圧センサを操作しても出力レベル表示ランプがつきにくい	●長期間(3ヵ月以上)ご使用にならなかった場合や、50℃以上の高温の中で保管された場合、感圧センサの操作しはじめは、入力が入りにくいことがあります。 ⇒何回か慣らし操作をしてください。
メモリーの内容が消失した	●電池の交換に1分以上かかるとメモリーの内容は全て消去されることがあります。 ●リセット操作(参照P26)をした時はメモリーの内容は全て消去されます。
電源を入れても出力レベル表示ランプが全く点灯しない	●電池が消耗していませんか？ ⇒新しいものに交換してください。 ●電池が正しく入れられていますか？ ⇒この取扱説明書の18ページに従って入れなおしてください。
肌が赤くなる	●治療時間が長すぎませんか？ ⇒1回10分程度にしてください。 ●電極パッドが乾いていませんか？ ⇒この取扱説明書の29ページに従ってお手入れしてください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗部品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ ⇒体に密着するように固定してください。

状 態	チェック&対策
肌がチクチクする	●電極パッドが乾いていませんか？ ⇒水をしみこませた布で湿らせてお使いください。 回復しない場合、汚れがひどい場合は、新しい電極パッドと交換してください。 ※電極パッドは消耗品です。 ●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ ⇒体に密着するように固定してください。
出力表示ランプは点灯するが刺激が感じられない	●電極パッドが体にしっかり固定されていますか？ ⇒体に密着するように固定してください。 ●出力調節ダイヤルは、どの位置にありますか？ ⇒出力調節ダイヤルをまわして適度な刺激のところで止めてください。 ●電極パッドが重ならないように貼ってください。
使っている途中で突然電源が切れた	●15分タイマーまたは約3分以上感圧センサを押しっぱなしにすることにより、自動的に電源が切れます。 ⇒1度電源を切り、電源を入れてください。

☆万一故障した場合は、すぐに使用を中止し、オムロンフィールドエンジニアリング(株)に修理を依頼してください。

おもな仕様

- 電 源 電 圧 …DC4.5V(アルカリ乾電池LR03単4形3本使用)
- 発振周波数…約1~100Hz
- 消 費 電 流 …約48mA (負荷抵抗: 1kΩ)
- 電 池 寿 命 …1日15分間通常使用で約2ヶ月
(もむ・強さ5・負荷抵抗: 1kΩ)
※強さ5で感圧センサを連続操作した場合、約1.5ヶ月になります。
- 使用温湿度…+10~40℃・30~85%RH
- 保存温湿度…-20~+60℃・10~95%RH
- 大きさ(本体)…幅70×高さ105×奥行き23mm
- 本 体 質 量 …約130g (本体: 電池含む)
- 付 属 品 …大型電極パッド／1組 (2枚入り)
乾電池／アルカリ乾電池LR03単4形3本
導子収納具／1個
ソフトケース／1個
取扱説明書／1部 導子コード／1本